

〈隷書〉（木簡風）

井梧葉脱葉多影
巖桂攀稠不斷香

吉田成美先生書

（この課題で書体は自由。但し、この課題は一人一点のみとする）

半折作品は各課目ごとに横／＼に一枚ずつたたんで提出ください。

〈楷書〉

井梧葉脱無多影
巖桂花稠不斷香

清原大龍先生書

□ 井梧葉脱して多影無く、巖桂花稠く香を断たず。

（戴復古）

次号予告「青山兩岸尋詩路 黄葉孤村賣酒家」

〈行書〉

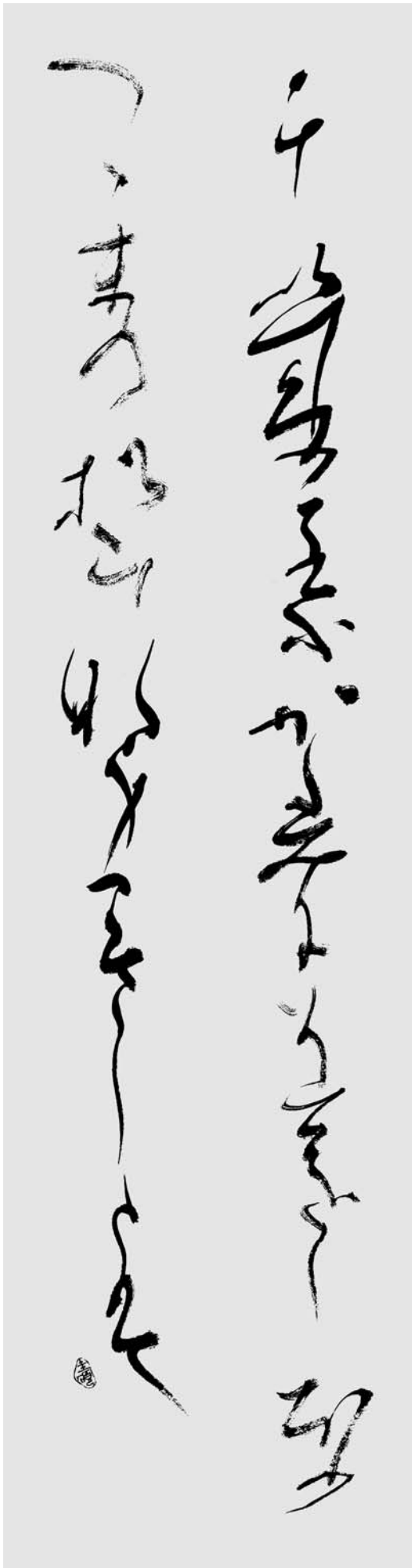
井之上 南岳先生書



▽井戸べの梧桐は葉が落ちて影がまれに、木犀の花は多く咲いて芬々として香りを送るのである。

条幅随意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

舟尾 圭碩先生書



□ 千きり支な か多み尔そてを し本りつ、 末の松山 那身こさしと盤
ちきりきな かたみに袖を しほりつ、 末の松山 波こさしとは

△百人一首四十二▽

条幅随意（臨書）（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点のみとする）

小 畠 秋 聲 先生 臨



▽ 孟敬訓墓誌銘

英華秀生婉問河洲鼓鍾千里年十

条幅随意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

吉 田 成 堂 先生 書



□ 与謝野晶子のうた 鎌倉や 御佛なれど 釋迦牟尼は 美男におはす 夏木立かな

《手本（課題例）にとられず意欲的な作品を期待します。》

半折作品は各課目ごとに横／＼に一枚ずつたんで提出ください。

条幅随意参考手本（半折 $\frac{1}{2}$ 横のみ） — 8月末日締切 —

（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

《手本（課題例）にとらわれず意欲的な作品を期待します。》



山 本 飛 雲 先生

□ 松瀬青々の句
日盛りに
蝶のふれ合ふ
音すなり
○夏の日盛りの
しじまに、双
蝶のもつれ合
う微かな羽音
を詠んだ句。
○横への広がり
が感じられる
構成を工夫し
てみてくださ
い。



清 原 大 龍 先生

□ 不識
思慮分別を超
えた境地。
（碧巖録より）
私にとって横
書きの二字は
難しい。紙面
に字を置くだ
けで調和が取
れない。うま
く書こうとい
う気が前面に
出て二字の響
きあいがない。
自分のリズム
で不識の境地
で楽しく書け
たらと思いま
す。

※半折 $\frac{1}{2}$ 横
の出品票
は作品の
左下に貼
って提出
下さい。

(この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする)

□ 虚舟遠波に蕩う (明・袁道)
きょしゆんぱにたぎらう
人けなき小舟がはるかに続く波間に漂っているように、これからの人生を無心に自然に生きてゆく。



次号予告「澄江浮野色」

吉田成美先生書

(この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする)

□ 虚舟遠波に蕩う (明・袁道)
きょしゆんぱ たなほ
人けなき小舟がはるかに続く波間に漂っているように、これからの人生を無心に自然に生きてゆく。



次号予告「澄江浮野色」

吉田成美先生書

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)



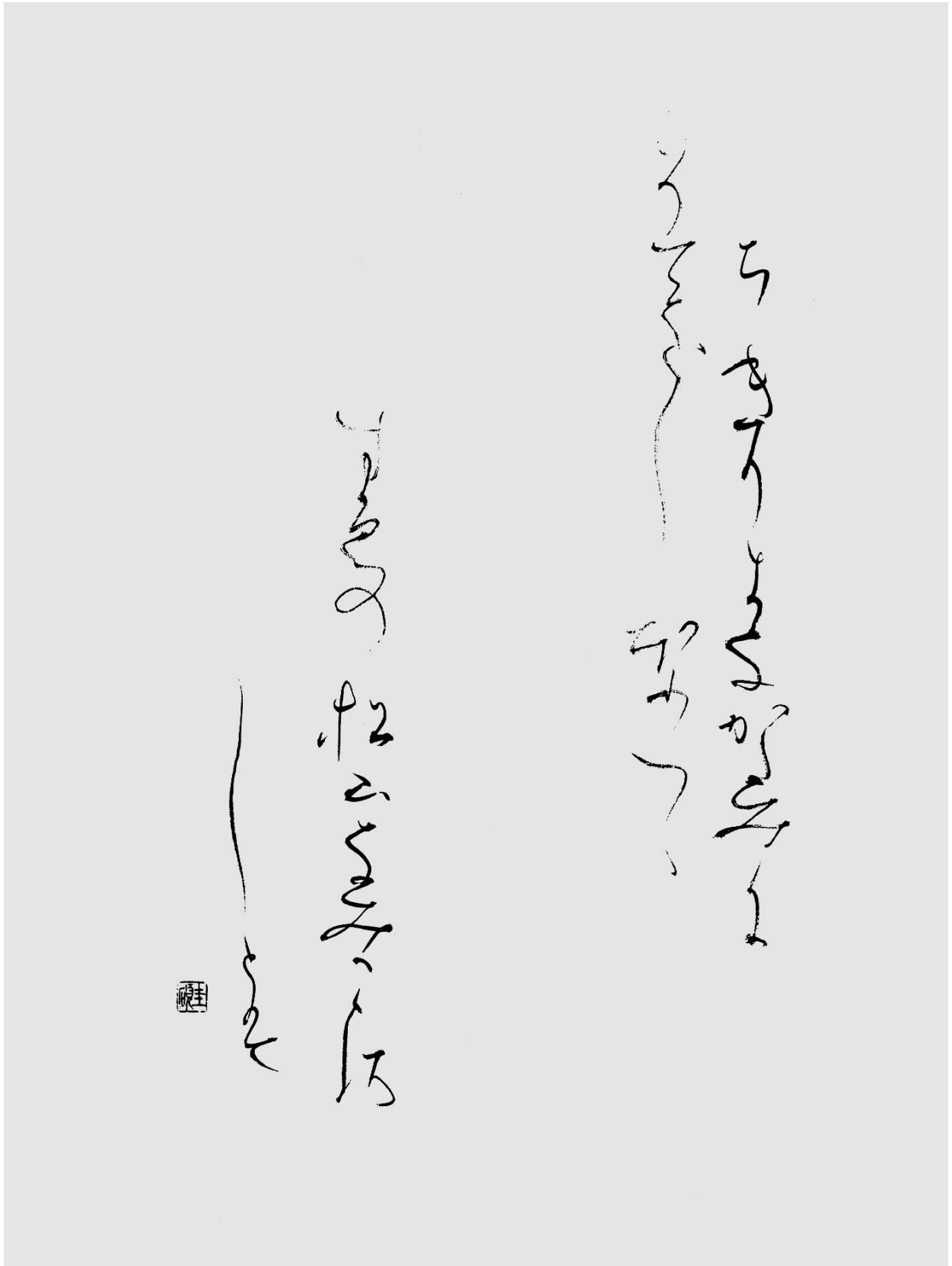
□ 見危授命 危うきを見^みては命^{いのち}を授^{さづ}く
危険な状態を目の前にして命を投げ出す。
(論語)

半紙随意参考手本 — 8月末日締切 —

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△仮名▽

ちきりきな かたみに袖を しほりつ、 末の松山 波こさしとは



□ ちきり^き支^なな か多^たみ^に尔^そてを し^ほりつ、 す^えの松山 なみこ^さ佐^しと盤^は

舟尾圭碩先生書

半紙随意参考手本 — 8月末日締切 —

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△詩文書▽

道を開けなさい 風のために △オノ・ヨーコの詩▽

※出品券は、半紙をタテにした左下に貼って提出ください。(ヨコ作品の場合も半紙をタテにして同様に貼ってください)



大竹美喜先生書

（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点とする）

△臨書▽

左払いが目だち、右払いともに、収筆まで力をこめて表現するように心がけたい。

洲婉
鼓問
鍾河

蘇

水

臨



「婉問河洲鼓鍾」

廣瀬蘇水先生臨

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△実用書▽

晩夏 熱帯夜 孟蘭盆会 処暑 入道雲 土用明け 朝顔 向日葵 残暑見舞
 降りそそぐ蟬しぐれ 厳しい暑さもあと一息です

姓 号	降りそそぐ 蟬しぐれ		朝顔	処暑	晩夏
	厳しい暑さも あと一息です		白日葵	入道雲	熱帯夜
			残暑見舞	土用明け	孟蘭盆会

△手紙文▽

連日厳しく残暑が続きますね
先月ご新居が完成されたとのこと
おめでとうございます
夏休み中
に
懐かしくメンバーでお邪魔します
ご主人様も宜しくお伝えください

連日厳しい残暑が続きますね 先月ご新居が完成されたとのこと おめでとうございます
夏休み中に懐かしいメンバーでお邪魔します ご主人様にも宜しくお伝えください

15

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目A・Bのいずれか一点のみとする)

△暮らしに役立つ書▽

書 証

暑中お見舞い申し上げます。
先日好物のメロンをお贈り戴きまして
ありがとうございます。

先輩から教わったことでないか
無くやるかやらないか言葉に心に残り
またこの言葉に励みながら幾度か
岐路を乗り越えて参りました。

これからも更なるお導きを下さいませ
ようこそお願ひ致します。

裕子

野のある便箋に書いてみよう。

△ 26 cm × 18 cm ▽

紙質は自由。

- 最近テレビなどで 漢字の読み方や筆順が多々あります。大変良いことです。
筆順が違ふと形も悪くなりがちです。文部科学省認定の書写検定を 勉強されることを お勧めします。

※ 本研究社にて「特選便箋」を発売しております。本誌裏面をご参照の上、ご利用ください。

樋口凌雲先生書

中秋の月

小学4年

星ぞてら

小学3年

むぎのほ

小学2年

こめ

ようねん・小学1年

(この課題以外の語句のものもよい。但し、その学年にふさわしい語句が望ましい。)

人権尊重

中学2・3年

人間の尊厳

中学1年

食材研究

小学6年

豊作祭り

小学5年

秋永春霞先生書

△条幅¼ 四尺画仙紙半折¼ : 68cm × 17・5cm ▽

□「だく点」は、筆の先をきれいにととのえてゆつくりていねいに書きましょう。

のむぎ
ほぎ

小学二年

次号予告「はたけ」

□「め」は、二画目を二画目よりも高い位置から書き始めましょう。

こめ

ようねん・小学一年

次号予告「いね」

坂 元 紫 香 先 生 書

□全体の中に注意し、転折、始筆の強さの変化や線の強弱に気をつけて書こう。

の中秋
月秋

小学四年

次号予告「左右」

□「星」は「目」と「生」のバランスに注意し、「ぞ」はおれ、「ら」は懷を広く明るめに。

ら星ぞ

小学三年

次号予告「光」

吉 田 成 美 先 生 書

小学 五年

次号予告「もみじ葉」

豊作 祭り

□「豊」は最後の横画を長く。「祭」は中心に気をつけて、左右の「払い」をのびのびと。

小学 六年

次号予告「秋の名月」

食糧 研究

□四文字の字配りに注意し、「はね」「払い」の方向や長さに気をつけて書きましょう。

秋 永 春 霞 先 生 書

中学 一年

次号予告「流星」(行書)

人間の 尊厳

□筆の穂先を使って、線の強弱、画数の変化に対応し、明るさのある作品に心がけよう。

中学二・三年

次号予告「挑戦」(行書)

人間の 尊重

□墨をしっかりとつけ、リズムに乗って行書の筆意を意識してのびやかに書こう

吉 田 成 美 先 生 書

小学二年

夜風（よかぜ）	㊦ あいだをあげる 色						
	㊧ 立ててよこせんにつける イロイロな夜						
	㊨ たててよこせんにつける 上リ下リ						
		段	級				
	氏名						
		を	ら	夜	黄		
		立		風	色		
		て	カ	に	い		
		て	タ	ふ	バ		
		い	カ	か	ケ		
		ま	タ	れ	ツ		
		し		な	は		
		た	音	が			

坂元紫香先生書

ようねん・小学一年

ヤ あ ー む む	段 級							
	氏 名							
	す	す	お	う				
	っ	び	ど	た				
	と		り	に				
	ん	こ	だ					
	と	ろ	す	あ				
	ん	り	。	わ				
	。	ん	お	せ				
			む	て				

小学四年

お父さんの手には、一輪の	コスモスの花がありました	た、ゆみ、一つだけのお花、	大事にするんだよう！								
<table border="1"><tr><td>あいうえお かきくけこ さしすせそ たちね ひふへ ほ</td><td>はねる</td><td>はねる</td><td>はねる</td></tr><tr><td>段</td><td>級</td><td>氏</td><td>名</td></tr></table>				あいうえお かきくけこ さしすせそ たちね ひふへ ほ	はねる	はねる	はねる	段	級	氏	名
あいうえお かきくけこ さしすせそ たちね ひふへ ほ	はねる	はねる	はねる								
段	級	氏	名								

坂元紫香先生書

小学三年

□ 門 図 図 図 「 → ≡ 書 今 食 館 館	⑥はつ　⑦とめる ⑧みづく　つきでる ⑨立てておく／＼かくにつける	学校やちいさの図書館 ではみなさんが読みた い本と出会えるように、 くふうがされています。
---	---	--

小学六年

〇上の横画より長い 〇長めに書く 〇はねる 〇はねる	段 級	〇はねる 〇はねる 〇はねる 〇はねる
	氏 名	
	〇上の横画より長い 〇長めに書く 〇はねる 〇はねる	

豊かな言葉の使い手とはど
ういう人のことだと思います
か。言葉の使い方について、身の
回りに、こんなふうになれたら
いいなと思う人はいますか。

暴力は、わたしたちの心を、体を、
深く傷つけます。それを許し続
けていたら、今に、日本は戦争を
許す国になってしまつかもしれ
ません。それは、絶対にいやです。

小学五年

〇つぎ出る 〇つける 〇はねる 〇はねる	段 級	〇はねる 〇はねる 〇はねる 〇はねる
	氏 名	
	〇つぎ出る 〇つける 〇はねる 〇はねる	

豊かな言葉の使い手とはど
ういう人のことだと思います
か。言葉の使い方について、身の
回りに、こんなふうになれたら
いいなと思う人はいますか。

小 畠 秋 聲 先 生 書

一 般 (A)

(一)の課題はA・Bいずれか一点のみとする。 ※142%拡大で原寸大になります。	段 級	〇をききに書く 〇ななめにうつ 〇はねる
	氏 名	
	(一)の課題はA・Bいずれか一点のみとする。 ※142%拡大で原寸大になります。	

白日の下で行われるスポーツにも「魔
物の棲む所がある。よく知らぬのは
高校野球の甲子園だろう。独特の雰
囲気が、球児をのみ込む。魔に魅入れ
たように、幾人かが涙を流して来た。

中 学

〇をききに書く 〇ななめにうつ 〇はねる	段 級	〇をききに書く 〇ななめにうつ 〇はねる
	氏 名	
	〇をききに書く 〇ななめにうつ 〇はねる	

なんといっても、短歌は、日本人が、
一千年以上にわたって受け継いで
きた日本語の詩である。若いわたし
が格別に親しい心持ちを抱いたの
も、不思議とはいえないだろう。

小 畠 秋 聲 先 生 書